

4. 土地区画整理事業、市街地再開発事業、道路、公園、駐車場等の公共の用に供する施設の整備その他の市街地の整備改善のための事業に関する事項

[1] 市街地の整備改善の必要性

＜現状＞

福知山市は、JR山陰本線、福知山線および京都丹後鉄道の結節点で鉄道のまちとして発展してきた。一方、機関区を含む広大な平面鉄道により、市街地が南北に分断されてきた面があり、昭和60年度以降、駅南土地区画整理事業や福知山駅付近連続立体交差事業に着手し、平成21年2月末にはKTRの高架開業をもって、南北市街地の一体化が実現した。これに合わせて駅周辺の旧鉄道用地などの活用と南北市街地の一体化整備を図るため、福知山駅周辺土地区画整理事業による都市基盤整備が完了した。前回計画においては、その一角に市民交流プラザふくちやまがオープンし、情報の集積する施設として周辺市町など広域からの利用が図られている。

また、福知山城周辺では、昭和61年に市民の寄付を中心に天守閣（郷土資料館）が再建され、その後、福知山城周辺整備構想に基づき、美術館、丹波生活衣館、公園等の施設整備が進められてきた。そして、前回計画においては、飲食や休憩ができる施設の必要性を受け、福知山城憩いの広場「ゆらのガーデン」がオープンし、広域からの観光客に対する福知山の玄関口としての役割を担っている。

その他前回計画では、福知山城周辺における集客をまちなかへ繋ぐべく、歩道橋の整備や街なみ環境整備など歴史資源を活かした事業展開を実施した。その結果、広小路通りは城下町風の街なみに変わり、中心市街地を代表する通りへと生まれ変わった。

＜市街地の整備改善の必要性＞

前回計画では、福知山城周辺・広小路界隈・福知山駅周辺の3つの拠点整備が行うことができたが、それらを町歩きに繋げるまでには至らなかった。また、住民アンケートの結果によると、駐車場不足を指摘する回答が多かった。こうした点を踏まえ、市街地の整備改善のために、本基本計画では以下の事業を実施する。

- (1) 福知山城と広小路通りを繋ぐ京街道・長町等における街なみ整備に関連する事業
- (2) 福知山城と福知山駅の導線上にある公共施設一帯についての事業
- (3) 不足する駐車場対策に関連する事業

＜フォローアップ＞

毎年、事業の進捗状況の把握を行う。

また、個別事業の進捗状況を確認した上で、どの程度中心市街地が活性化してきているか判断し、状況に応じて、事業の促進や見直しなどの改善措置を講じる。また、計画期間満了時点において再度進捗調査を行い、中心市街地活性化の効果的な推進を図る。

[2] 具体的事業の内容

(1) 法に定める特別の措置に関する事業

該当なし

(2) ①認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した特例措置に関する事業

該当なし

(2) ②認定と連携した支援措置のうち、認定と連携した重点的な支援措置に関する事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	支援措置の内容及び実施時期	その他事項
<p>事業名：街なみ環境整備事業 (内記・広小路・長町・下柳地区)</p> <p>内容：京街道から広小路にかけてのまちなか修景整備</p> <p>実施時期：平成24年度から平成32年度</p>	<p>福知山市 町並み・町家活用プロジェクト会議</p>	<p>歴史と文化に育まれた城下町福知山ならではの街なみを再整備し、まちなか観光に結び付けていくとともに、そこに住む人々が自分の町に誇りを持って来街者をもてなし、併せて、安心・安全に暮らせるまちづくりを目指すために必要な事業である。福知山城下町東部地区街づくり協定に基づき、まちなか住宅等の修景整備を行うものであり、「まちなか観光による人々が集う賑わいあるまち」の実現に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)</p> <p>実施時期：平成28年度から平成32年度</p>	
<p>事業名：統一サイン計画事業</p> <p>内容：歴史的資源をはじめとしたまちの見所を盛り込む サイン整備</p> <p>実施時期：平成28年度から平成32年度</p>	<p>福知山市 町並み・町家活用プロジェクト会議</p>	<p>街なみ環境整備事業計画に基づき、安全かつ快適な歩行者の街なかへの誘導を行うため、まちの見所などを盛り込んだサイン整備を行うものであり、「まちなか観光による人々が集う賑わいあるまち」の実現に必要な事業である。</p>	<p>支援措置の内容：社会資本整備総合交付金(街なみ環境整備事業)</p> <p>実施時期：平成28年度から平成32年度</p>	

事業名：京町線道路美装化事業 内容：京街道の道路を城下町の街なみに合うよう美装化 実施時期： 平成25年度から 平成28年度	福知山市 町並み・町家活用プロジェクト会議	城下町福知山のシンボル的な街なみを残す京街道（京町線道路）を再生するよう美装化するものであり、「まちなか観光による人々が集う賑わいあるまち」の実現に必要な事業である。	支援措置の内容：社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業） 実施時期： 平成25年度から平成28年度	
事業名：広小路通り電線類地中化道路美装化事業 内容：城下町風の景観づくりを進める広小路通りの電線類地中化 実施時期： 平成26年度から 平成29年度	福知山市 町並み・町家活用プロジェクト会議 広小路リニューアル部会	リニューアルが進む広小路商店街の景観に配慮し、歩行者や通行車両の安全を確保するため、老朽化により損傷が激しい広小路本町線について、電線類地中化などの道路改良を実施し、全面的な改良を行うものであり、「まちなか観光による人々が集う賑わいあるまち」の実現に必要な事業である。	支援措置の内容：社会資本整備総合交付金（街なみ環境整備事業） 実施時期： 平成26年度から平成29年度	

(3) 中心市街地の活性化に資するその他の支援措置に関する事業

該当なし

(4) 国の支援がないその他の事業

事業名、内容及び実施時期	実施主体	中心市街地の活性化を実現するための位置付け及び必要性	国以外の支援措置の内容及び実施時期	その他 の事項
<p>事業名：福知山城周辺都市施設整備構想</p> <p>内容：(仮称)マイスターカフェ福知山の建設</p> <p>実施時期： 平成 28 年度から 平成 32 年度</p>	福知山市 民間	本市の文化・観光の拠点である福知山城周辺(キャッスルゾーン)にある丹波生活衣館を伝統技術の展示・体験設備、工芸製品の販売とカフェ・スイーツ等を提供する施設として整備(リノベーション、増築)するものであり、「まちなか観光による人々が集う賑わいあるまち」の実現に必要な事業である。		
<p>事業名：福知山城観光駐車場拡張事業</p> <p>内容：福知山城観光駐車場を拡張する</p> <p>実施時期： 平成 28 年度から 平成 29 年度</p>	福知山市 城周辺賑わい創出プロジェクト会議	福知山城観光駐車場に隣接する文化財保管施設を移転し、観光駐車場の拡張を行なうものであり、「『人・もの・情報』が集まり、誰もが快適に暮らせるまち」の実現に必要な事業である。		
<p>事業名：福知山城周辺駐車場拡張事業</p> <p>内容：福知山城周辺の未利用地を活用して駐車場を整備</p> <p>実施時期： 平成 28 年度から 平成 32 年度</p>	福知山市	福知山城やゆらのガーデン等、城周辺には複数の集客施設があるものの、それらに対応する駐車スペースが十分にないことから、周辺にある未利用地を活用して駐車場整備をするものであり、「『人・もの・情報』が集まり、誰もが快適に暮らせるまち」の実現に必要な事業である。		

<p>事業名：中心市街地公有地活用促進事業</p> <p>内容：まちなかにおける公有地を公募売却</p> <p>実施時期： 平成 28 年度から 平成 30 年度</p>	<p>福知山市</p>	<p>市有地販売事業のなかで、中心市街地における公有地について、民間への公募売却を行い、市街地活性化を図るものであり、「『人・もの・情報』が集まり、誰もが快適に暮らせるまち」の実現に必要な事業である。</p>		
<p>事業名：公共施設マネジメント計画</p> <p>内容：公共公益施設の計画的な整備による施設機能の集約（複合化・多機能化）や施設民間移譲による総量削減を図る</p> <p>実施時期： 平成 27 年度から 平成 31 年度</p>	<p>福知山市 民間</p>	<p>公共施設機能を集約し、施設の複合化・多機能化を計画的に実施することにより、コンパクト化+ネットワーク化を目指す。このような複合目的の施設を行政と地域が協働し運営することにより、多世代住民や複数地域の交流機会の増進を図り「『人・もの・情報』が集まり、誰もが快適に暮らせるまち」の実現を図る。</p>		